

天然植物成分で虫退治

害虫駆除「PCO」液剤

日本エコー

ニームやハーブなどから抽出した天然植物成分による害虫駆除用液剤の、極めて興味深い害虫駆除公開実験が10月19日、東京・銀座の都中小企業会館で行われた。写真Ⅱ。

害虫駆除専門業者間で最も殺虫しにくい(強い)とされているチャバネゴキブリが、液剤の一噴きで30秒も経たない内に死んでいく。しかも、人間には無害という。これは、ベンチ



剤」。同製品はニームを中心とした天然植物成分から成る。ニームは、近年諸外国からも注目が集まっているが、インドの伝承医学「アーユルベータ」では欠かせ

ない植物。日本ではインドセンダンとして知られている。ヤエ企業の日本エコー(株)(西嶋康祐社長、資本金3500万円)が開発した害虫駆除用液剤「PCO液

剤」を開発・製造・販売を主たる事業としている同社では、既に、「PCO液剤」のほか、消臭・抗菌・防カビノダニの4つの機能を1つの液剤に付加した「パイロハス」など50種類以上の製剤を開発しているとのこと。

同社では、用途開発や代理店募集などを通じ全国展開を図っていく。また、ニーム入り植物性液剤に関しては、来春を自途に米国EPA(環境保護局)の認証取得を目指す。

【問い合わせ】日本エコー(株) 東京都渋谷区代官山町20ノ23ノ606、☎03(3780)4070